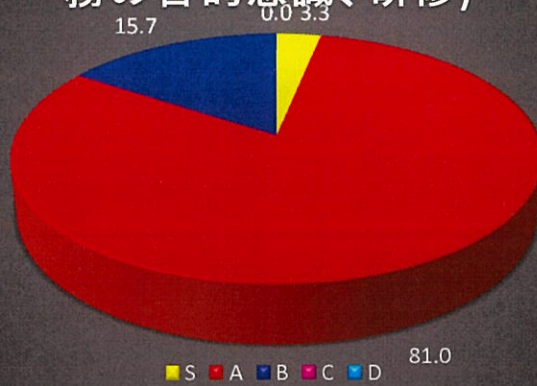


共通項目(教育全般、組織の一員、職務の目的意識、研修)



評価基準

職務遂行上必要とされる水準を

S:大幅に上回っている。

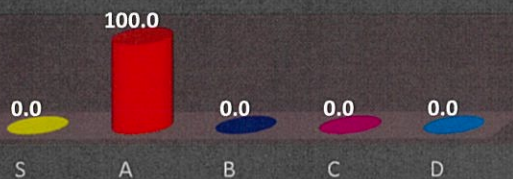
A:上回っている。

B:ほぼ達成している。

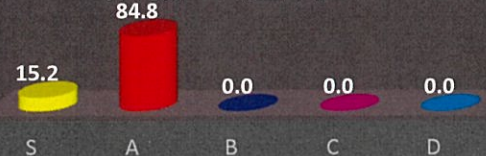
C:達成されていない。

D:大幅に下回っている。

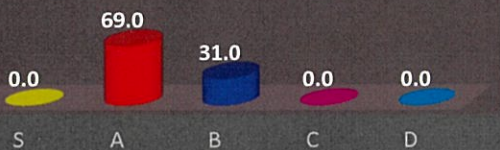
教育への取り組み



職務の遂行



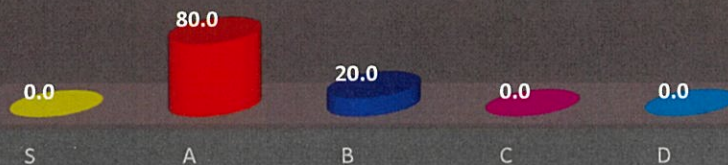
職務の積極性



自己の啓発研修



課題への対応



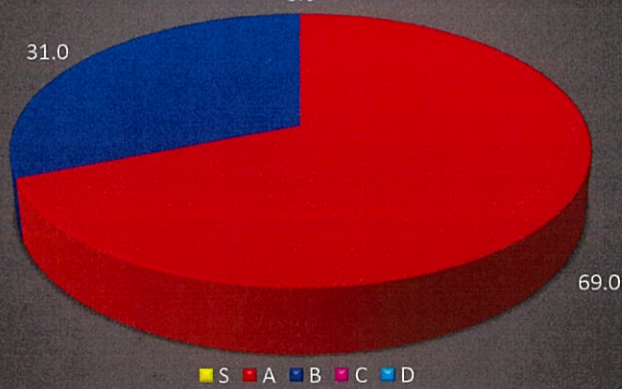
結果についての分析と改善策

教職員がスクーリングだけではなく、特別活動・校外学習等で、生徒個人の特性を見極め自主的な活動が出来るよう推進している。

教職員の「共通理解」と「共通指導」でぶれのない教育活動をする必要がある。

「確かな学力」・「豊かな心」・「健やかな体」を教育ビジョンとし、教職員は自信と誇りに溢れ、尊敬と信頼を得られる事を目標に「地域から信頼される学校作り」を目指す。

学習指導(教科指導、学級活動、生徒会活動、学校行事)



評価基準

職務遂行上必要とされる水準を

S:大幅に上回っている。

A:上回っている。

B:ほぼ達成している。

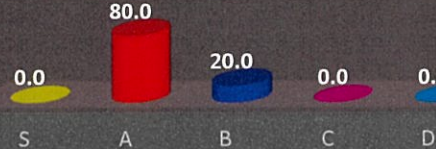
C:達成されていない。

D:大幅に下回っている。

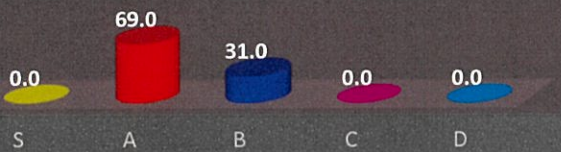
指導計画



情報分析



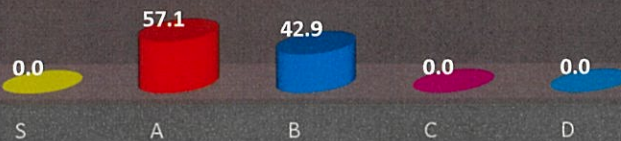
教科指導



目標達成



学習評価



結果についての分析と改善策

教職員が意欲的にスクーリングへの取り組みが達成できているが、更なる向上心を持って取り組む必要がある。

「きめ細かさ」と「わかりやすさ」に重点を置き生徒自身が取り組みやすい工夫をしている。継続的に生徒の興味をひいて学習意欲を高める工夫を行う事が今後の重要課題である。

学級経営・生徒指導



評価基準

職務遂行上必要とされる水準を

S:大幅に上回っている。

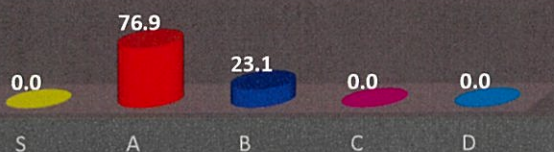
A:上回っている。

B:ほぼ達成している。

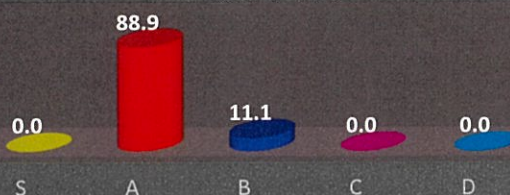
C:達成されていない。

D:大幅に下回っている。

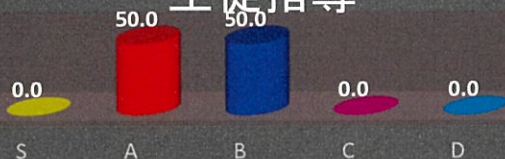
学級経営



生徒理解



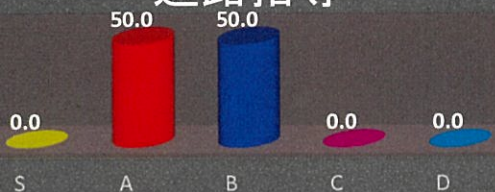
生徒指導



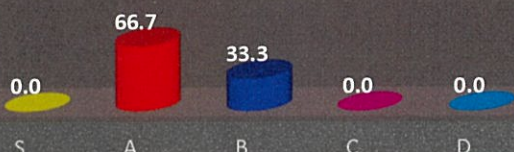
保護者説明



進路指導



目標達成

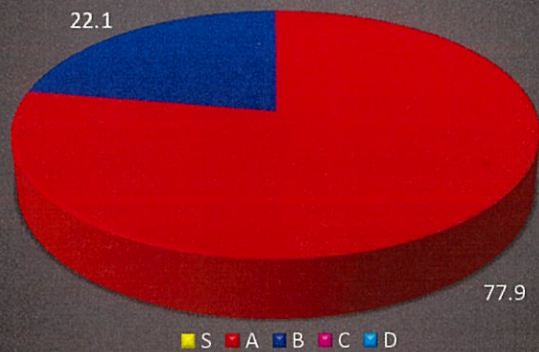


結果についての分析と改善策

「人間教育」を行い、伝える力を身につける学校を目指し、豊かな人間性を育てる努力をしている。

生徒が望ましい勤労観・職業観を持つ事ができるよう、ガイダンス等を積極的に活用する。教育環境を整備し、施設・設備を大切に作る心を育成していきたい。

学校経営(校務分掌、学年経営、家庭との連携)



評価基準

職務遂行上必要とされる水準を

S:大幅に上回っている。

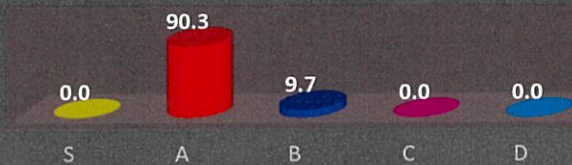
A:上回っている。

B:ほぼ達成している。

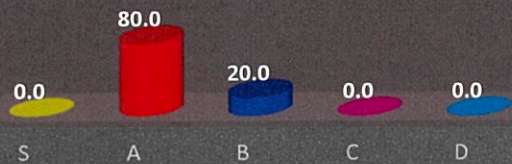
C:達成されていない。

D:大幅に下回っている。

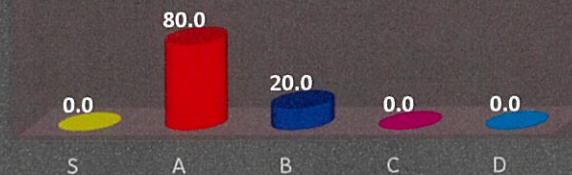
校務分掌



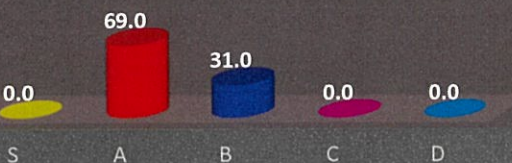
分掌経営



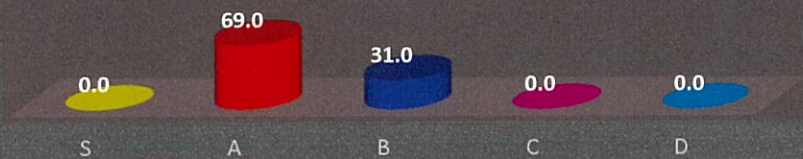
学年経営



家庭との連携



目標達成



結果についての分析と改善策

校訓である「誠実」「勤勉」「純潔」「明朗」を教育の柱とし、各学年においては生徒個人個人の特性を理解し、些細な変化にも対応するために家庭との連携に努めている。

学年担任・教科担任のみならず、校務分掌の面からも全学年の生徒とコミュニケーションを取り、一人一人の資質と可能性を引き出し、能力を伸ばしながら対応するよう努力する。